

【重点審議事項の論点整理について（土木交通部・企業庁所管分）】（案）

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
<p>社会・防災インフラの整備と維持管理について</p>	<p>○令和5年6月5日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度土木交通部の主要施策について ・令和5年度企業庁の主要施策について 	<p>道路の整備、維持管理について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大津能登川長浜線（馬場・上砥山工区）の開通が予定どおり国スポ・障スポ大会に間に合うように、国としっかり連携されたい。 ・新しい道路が供用されるとその地域のほかの道路の使い方や車の流れに変化があり、供用直後は思わぬ事故が増えることから、そういった事故を極力減らす対策を十分に行い、供用開始を迎えられたい。 	
	<p>○令和5年7月7日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要地方道大津能登川長浜線（馬場・上砥山工区）の開通予定について ・湖岸緑地有料化社会実験の検証結果について ・公の施設に係る指定管理者の選考について（都市公園3公園） <p>○令和5年7月10日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議第86号 令和5年度滋賀県工業用水道事業会計補正予算（第1号） ・議第87号 令和5年度滋賀県水道用水供給事業会計補正予算（第1号） <p>○令和5年7月26日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公の施設に係る指定管理者の選考について（都市公園3公園） <p>●令和5年7月26日 県内行政調査 滋賀県建設産業団体連合会との県民参画委員会（大津市）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設業における担い手確保について <p>○令和5年10月5日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報第15号 滋賀県流域治水に関する施策の実施状況について ・滋賀県流域治水の推進に関する条例に基づく取組の検証について ・一般所管事項について 	<p>河川の整備、維持管理について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急浚渫推進事業債が活用できるのは令和6年度までの予定なので、できる限り河川のしゅんせつを進めるとともに、その延長を国にしっかり要望されたい。 ・河川防災カメラは避難判断の一助となるとともに、地域の消防団の活動の助けになるので、大雨の際に毎回冠水するような場所への設置を検討されたい。 ・滋賀県流域治水の推進に関する条例制定当時には想定されていないと思われる局所的、短期的な豪雨が発生しているので、そういったことも想定して条例に基づく取組の検証をされたい。 ・河川の竹林を適正に管理することは、洪水等緊急時の水の流れをスムーズにするとともに堤防の決壊、越水の回避につながるが、管理が行き届いておらず荒地となっているところが多々あるので、適切に伐開等を行うとともに、地元自治会と協力してその維持に努められたい。 	

<p>○令和5年10月6日 常任委員会 ・一般所管事項について</p> <p>●令和5年10月31日、11月2日 県行政調査株式会社水みらい広島（広島県広島市） ・民間主体の水道事業の取組について 国営海の中道海浜公園（福岡県福岡市） ・Park-PFIによる新たな都市公園の魅力づくりについて</p> <p>○令和5年11月22日 常任委員会 ・琵琶湖の水位低下等に関する現状および今後の対応について</p> <p>○令和5年12月14日 常任委員会 ・湖岸緑地駐車場有料化社会実験の検証結果について ・琵琶湖の水位低下等に関する現状および今後の対応について ・一般所管事項について</p> <p>○令和5年12月15日 常任委員会 ・議第138号 令和5年度滋賀県工業用水道事業会計補正予算（第2号） ・議第139号 令和5年度滋賀県水道用水供給事業会計補正予算（第2号） ・議題164号 令和5年度滋賀県工業用水道事業会計補正予算（第3号） ・議第165号 令和5年度滋賀県水道用水供給事業会計補正予算（第3号） ・「滋賀県企業庁脱炭素ロードマップ」の策定方針について</p>	<p>都市公園の維持管理について</p>	<ul style="list-style-type: none"> 湖岸緑地有料化社会実験の実施経費が指定管理料に含まれてしまうと、場合によっては本来の管理業務に費用が回らなくなる可能性も認識して対応されたい。 有料化の取組を進める理由はマナーアップのためであるが、指定管理者にマナーアップの取組を提案してもらうには、ある程度県の思いややるべきことを明確にする必要があるのではないか。 11月に実施した有料化社会実験の結果を踏まえ指定管理者を募集したところ応募者がいなかったが、有料化社会実験を行っている目的は、あくまでも公園の利用適正化を図るためなので、次期指定管理者の再公募においては、その点を十分に踏まえて取り組まされたい。 	
	<p>琵琶湖の水位低下について</p>	<ul style="list-style-type: none"> 琵琶湖の水位が低下しているときだからこそ、普段はできない場所を掃除するなどの取組ができるのではないかと。 琵琶湖の水位低下について、もっと積極的に県民に対して情報を発信するとともに、県民に対して県としてのメッセージをしっかりと伝えられたい。 	
	<p>建設業における担い手確保について</p>	<ul style="list-style-type: none"> 今年度のけんせつみらいフェスタは希望が丘文化公園で開催され、たくさんの方が来場しており効果的なものとなっていたと思うので、さらにその取組を発展させられたい。 	
	<p>工業用水道事業、水道用水供給事業について</p>	<ul style="list-style-type: none"> 県をあげて企業誘致を推進している中で、工業用水の供給がネックになっているように思うので、できない理由を述べるのではなく、もっと前向きな検討をされたい。 県庁職員ではなく企業庁職員として、経営感覚をしっかりと持たれたい。 	

【重点審議事項の論点整理について（土木交通部所管分）】（案）

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
<p>生活や産業を支える地域公共交通の維持・強化について</p>	<p>○令和5年6月5日 常任委員会 ・令和5年度土木交通部の主要施策について</p> <p>○令和5年7月7日 常任委員会 ・公益法人等の経営状況説明書について（信楽高原鉄道株式会社） ・出資法人経営評価の結果について（信楽高原鉄道株式会社） ・信楽高原鉄道株式会社の経営再生にかかる進捗状況等について</p> <p>○令和5年9月13日 常任委員会 ・滋賀地域交通ビジョン策定に向けた進捗状況について ・近江鉄道線の上下分離に関する検討状況について</p>	<p>滋賀地域交通ビジョンの策定について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・追加の費用負担をしたくない人も一定数いると思うので、そういった意見も見えるようにアンケート結果を集計されたい。 ・ビックデータの分析や新しい技術、民間活力の活用などにより、どのようにすれば滋賀県が活性化するのかという視点でこのビジョンを策定されたい。 ・地域交通の在り方を考えるに当たり、クロスセクター効果分析を行うべきではないか。 ・このビジョンに滋賀県版ライドシェアと明記するのであれば、今後、ライドシェアについて踏み込んだ取組を行われたい。 ・交通税の導入ありきのイメージが先行しているが、様々な方法を検討した上で、交通税については、新たな財源確保の手段の一つとして特に慎重に議論されたい。 	
	<p>●11月1日 県外行政調査 平成筑豊鉄道株式会社（福岡県福智町） ・地方鉄道活性化に向けた取組について</p> <p>○令和5年11月22日 常任委員会 ・近江鉄道線鉄道事業再構築実施計画(案)について</p> <p>○令和5年12月14日 常任委員会 ・滋賀地域交通ビジョン（素案）について</p>	<p>近江鉄道の維持、強化について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の必要性は十分認識しており、近江鉄道線管理機構への県からの負担についても一定理解するが、近江鉄道自身の企業努力、経営改善が求められるため、県として経営にコミットする必要がある。 ・近江鉄道線鉄道事業再構築実施計画について、10年間と長期の計画なので、例えば、前期、中期、後期で実施する項目を示すなど、実施する期間を区切った方が県民に対して分かりやすいのではないか。 ・県民の税金を10年間で約50億円も投入することから、その予算や近江鉄道の経営努力の内容などについて、議会に対してしっかり報告されたい。 	
		<p>信楽高原鉄道の維持、強化について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用促進のためには、広域的に京阪神の道路や鉄道ネットワークと連携するとともに、信楽高原鉄道だけの取組では限界があるので、県としてしっかりと関わられたい。 	